

広報

あいそめ

AISOME

第17号

令和7年1月



西都市に要請行動（7頁）

自主

自分のものとして考える

自立

自分の力で育てる

共働

一緒になって働く

共助

お互いに助け合う



公益社団法人

西都市シルバー人材センター

〒881-0033 宮崎県西都市大字妻1621番地（あいそめ館内）

電話 (0983) 43-0171 F A X (0983) 43-5801

新年のごあいさつ



理事長

丸山 美木生

みなさま方におかれましてはご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

ところで、昨年は言うまでもなく異常気象により全国的に猛暑や豪雨による台風災害や地震等大変な一年だったと思いますが、本市においてもそのような中で各々の場所で誠意をもって就業していただきましたことに対し衷心より感謝を申し上げます。ところで現代社会と共に、

当センターも高齢化が進み私を含めお互い言い合いことを時には強く指摘することもあると思いますが反面、批判は事態を悪くするだけで大事なことはお互い寄り添って助け合うことが最も大切だと認識を深めているところです。

又、世界は今各地で私たちには想像も出来ないような侵攻による悲惨な争いが続いておりますが、いつどこでどのような事態が生ずるか計り知れない状況であります。我が国が今日このように平和であることに喜びを感じているところであります。最後になりますが、どうか本年が更に穏やかな一年でありますよう心からご祈念申し上げます。つといたします。



市長あいそめ

西都市長 橋田 和実

新年あけましておめでとうございます。

西都市シルバー人材センター会員の皆様ならびにご家族の皆様におかれましては、健やかに令和7年の初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。本年が、すばらしい1年となりますよう心からお祈り申し上げます。皆様方には、日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、シルバー人材センターにおかれましては平素より高齢者の就労の機会の創出・拡大に積極的に取り組んでいただき深く敬意と感謝を申し上げます。

昨年は全国各地で自然災害が猛威を振るい、年明け早々には能登半島地震、台風や大雨による被害も多発いたしました。宮崎県でも8月には日向灘を震源とする地震が発生し、本市におきましては台風10号による竜巻により家屋や園芸用ハウスなど被害は甚大なものとなりました。被害に遭われました皆様には改めてお見舞い申し上げます。さて、我が国は、少子高齢化や人口減少、高度情報化社会の進展、価値観と生活様式の多様化など、社会全体のあり方が大きく変容しようとしています。

本市の高齢化率は39%を超え、急速に進む高齢化社会において高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められており、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

そのような中、シルバー人材センターでは高齢者に多様な就業機会を提供され、地域のニーズに対応した事業を展開し、高齢者の生きがいの創出や居場所づくりに大変重要な役割を担っていただいております。また、会員の皆さまにおかれましては、長い人生の中で身につけられた技能と経験を生かし、活力ある地域づくりに向けシルバー人材センター事業の拡充と発展に取り組んでいただいております。本市としても、今後とも会員の皆様が活発な活動を継続できますよう支援を行ってまいりたいと考えております。

最後になりますが、西都市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

「歩き」

迫 政光

あれから四十年、じゃないですが、歩き始めて約三十年近くになります。風雨の強い日とか、何だか気が乗らない日（滅多にないですが）そのような日以外は、自分と葛藤しながらでも歩くようにしています。

それでも歩き始めると自然に触れ合い段々と気持ちも良くなり時間も「アッ」という間に過ぎるのです。いつの間にかそれが僕のルーティンになったようです。

歩き始めた頃は三十分コースでありましたが、一時間コースをと思ってあっちこち試歩しましたが、何とかその同じ今のコースに落ち着きました。（約六キロ、七千五百歩位です）



今では逆に一時間をオーバーするように（年齢とともに歩幅も狭く速さも遅く）なりました。最近は歩きながらみなさんにお会いし、世間話やいろいろと雑談も出てつい長話になることもあります。今からも風景、癒しを求めて歩き続けようと密かに思っております。

日帰りバス旅行の思い出

桑畑 洋子

去る、十月十日、志布志大黒リゾート&イルカランドへ、シルバー人材センターを朝九時に、バス一台で出発しました。事務所からは山下真弓さんが参加されました。

私が一番楽しみにしていたのは、かわいいイルカ達のショーの見学でした。想像していたよりも何倍も迫力があり、ダイナミックな演技に感動しました。

次に、近くのホテルでは西都市出身の方が経営されていて昼食に海の幸山の幸の料理をたくさんいただきました。また、丸山理事長より、くじ引きの景品のご提供があり、私は運良く『当たり』を引き、五個入りのティッシュをいただきました。それからホテルからもおみやげに海苔の佃煮をいただきましたうれしかったです。

次回、バス旅行があれば参加したいと思っておりますので、楽しみに待っています。



朝のあいさつ

朝、ごはんの片づけをする時「おはようございます」とあいさつをするよ、その方は手を合わせありがとうございます。と丁寧な言葉が返って来ます。こ

こに来るまでは、色んなことがあったでしょう。若い時は子供を育て女として元気よく働いてこれたでしょう。でも最後の落ち着く所は子供のところでもなく心寂しいホームだとは。

でも、毎日手を合わせ感謝の気持ちを忘れない心優しい方だと思っています。食事の後はモップで拭き掃除をします。その方は小さい足をそろえ、ふきやすいように足をあげてどうぞと言わんばかりにしてくださいます。私はその方の目を見て「ご協力ありがとうございます」といいます。その場をきれいにして離れます。できるだけ元気でいてくださいね。



野村 明美

私事

重ねてきた季節を振り返ることで自分らしくまだまだやれると思っています。シルバー人材センターに出会えたこと、本当にありがとうございます。元気の源は「食べること」料理研究家村上祥子さんです。「頑張らない台所」楽しんでおいしい」等の本をだしておられる方です。ほとんど電子レンジだけです。フレンチトースト風カステラを書きます。

【材料2人分】

カステラ一切れ（カステラは牛乳に浸しておくといいです）・牛乳大さじ2・バター小さじ1・りんご50g・A（はちみつ小さじ2・水小さじ1・レモン汁小さじ1/2）

〇作り方

リンゴソースを作る。リンゴは皮がきれいな時はそのまますりおろし耐熱ボウルに入れAを加えてラップをし電子レンジ600Wで1分加熱する。カステラはザラメのついた底面を落とし2つに切り牛乳をかけて1分ほど置く。フライパンを温めバターを溶かしてカステラを焼き目がつくまで弱火で焼き、上下を返し焼く。仕上げにリンゴソースをかける。



関 恒子

大賀ハスの話 (1)

守田 弘

本当に不思議な植物があるものだった。

ハスの実は土の中で二千年もの長い間腐らずに生き

ているというのだ。私が宮口

新聞の記事を読んで知ったのは

55年前の23歳の時だった。稚児ヶ池

に一番ふさわしい花は何だろうと考えていた時に見た記事に衝撃を受けた。大賀ハスは二千年前の地層、千葉市の遺跡の中から当時の古代船が発見され、植物学者の大賀博士はもしかするとハスの実が埋まっているかもしれないと思い地元の中学生達を集めて調べさせた。当時中学三年生の女の子が3粒の蓮の実を発見、博士は家に持ち帰り育てたところ3粒の実の1粒が発芽して花が咲いた。世界最古の花として世界に衝撃を与えた。大賀博士の名前を取り「大賀ハス」と名付けられました。

(続きは次回に・・・)



シルバー川柳

シトゲシ ジフマシ

御辞儀して 共によろける クラス会
聞き取れず 隣にならって 空笑い
つまづいた ふと見た床に 段差なし
腹八分 残した二分 薬飲む
さびしくて 振込犯 長電話
入れ歯抜け 孫の茶碗へ ホールインワン
カード増え 暗証番号 裏に書き
「お年です」 それが病気か 田舎医者

生き生き川柳

関谷 ミチ子

人生の 山坂超えて 現在ブラボー
核の傘 閉じると嬉しい 平和賞
限界は 自分で創る 世界です



定時総会 令和6年5月30日（木）

出席数：男性27名・女性15名・委任状113名

令和6年度定時総会が開催されました。ご来賓の西都市長並びに市議会議員、福祉事務所長からご祝辞をいただき、理事長から在籍10年会員（11名）を代表し横山順子会員に表彰状と記念品が贈られました。

総会終了後はお楽しみ抽選会が行われ、ミニトマト・米・トートバッグ・布ぞうり等、はずれくじなしなので大いに盛り上がりしました。今年度はさらに多くの会員のみなさまのご出席をお待ちしております。



在籍10年会員

（敬称略）

森義 雄
長友正雄

朝飛 強
新名栄次

大井広子
戸高美枝

池田岩男
柳田正裕

湯村ふみ子
横山順子

谷口 昇

要請行動 令和6年8月26日（月）



西都市役所にて西都市長並びに市議会議員に対し、就業機会の確保や提供、安定的な事業運営を図るべく補助金の更なる支援を理事長、事務局長、理事、監事で「シルバー人材センターの決意と支援の要望書」を提出しました。

理事長杯パークゴルフ大会

10/6
SUN.



雨が降ったり止んだりのあいにくの空模様でしたが、悪天候をものともせずハッスルするプレーが見られました。初心者の方もどしどし参加してくださいネ!



優勝
原勝行 会員

第2位
宮原敏 会員

第3位
永田朝子 会員

第4位
光森日出雄 会員

第5位
黒木広子 様
(一般参加者)



西都原奉仕作業

10/25
FRI.



ありがとうございました!!

参加者 68名
男性 57名 女性 11名





サルでもわかる 超〜かんたんクイズ

それぞれの童謡の歌詞に続く、歌詞の番号を選んでください。

・カラスなぜ鳴くの ()	・春の小川は ()	・夕焼け小焼けの ()	・ぼっぼっぼ ()
・葉の花畑に ()	・メダカの学校は ()	・どんぐりころころ ()	・サクラサクラ ()

選択

1. どんぶりこ 2. さらさら行くよ 3. 鳩ぼっぼ 4. 川の中
5. 赤とんぼ 6. カラスは山に 7. 入り日薄れ 8. 弥生の空は

答えのわかった方は事務所までお越しください。先着15名様にプレゼントを差し上げます。

配分金支払証明書を送ります

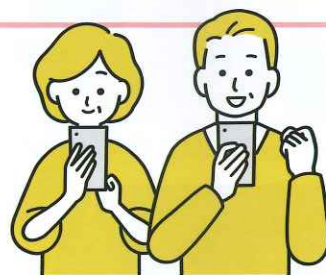
事務局からのお知らせ

センターから会員の皆さんに支払われる配分金は雑所得として一定額の特別控除が認められています。確定申告の際に、この証明書を添付してください。



Smile to Smile

「Smile to Smile」の登録はお済ですか？



スマートフォンをお持ちの方は「Smile to Smile」を利用できるように事務所に設定いたしますので、お時間のある時にお越しいただきますようお願いいたします。「Smile to Smile」では、ご自身の配分金明細の確認だけではなく事務所からのお知らせも発信していきますので、ぜひご活用下さい。

編集後記

今年二〇二五年は昭和22、23、24年に生まれた人（団塊世代）が75歳以上になります。国民の5人に1人が対象になるそうです。ちなみに当センターの会員数は232人、平均年齢は75歳で、団塊世代の会員さんが多数を占めています。会員さんも日々の仕事を通じてこれからもますますお元気でお過ごしください。元氣は作るものだから、日年にあやかって細く長く生きて行きましょう。

「人は自信とともに若く、恐怖とともに老いる」。

（全国シルバー人材センター広報誌より
一部抜粋）
中武

毎日朝夕寒くなりました。

私も元気で働いていましたが急に悪くなり入院して、やっと歩くことができるようになりました。

でも、この仕事に入ってリハビリと思って毎日楽しく仕事をしています。

今年も足がよくなるように祈って頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

酒井